

## 4K/8K 受信は

ちよつと  
待って!!!

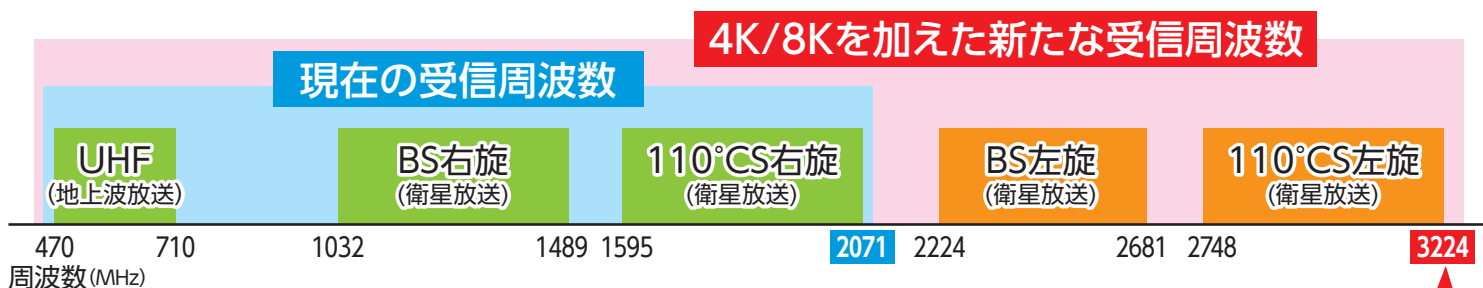
全ての受信機器の新設・交換が必要です!

## ? そもそも4K/8K放送の受信は何がいるの?



4K/8K 放送は、下表のサービス形態(衛星放送)で開始される予定です。

4K/8K で今後多くのサービスが提供される BS 電波(左旋)、110度 CS 電波(左旋)はこれまで放送波として使用していない電波であるため、現在のテレビ受信システムでは受信できません。

よって、BS電波(左旋)、110度CS電波(左旋)で4K/8Kサービスを視聴するためには、アンテナ、ブースター、分配器、テレビ端子、分波器など、**全ての受信機器を新設・交換する必要があります。**現在のテレビ受信システムで使用している周波数は2071MHzですが、4K/8K放送では**3224MHz**となります。

当社はお客様にご迷惑をおかけしないために、テレビ受信システムとして検証された後に、4K/8K 対応機器をシステムとして発売いたします。

現在、各機関(BL、JCTEA他)にて4K/8Kにおけるテレビ受信システムの検証を行なっています。その検証結果を経て機器ならびにシステムの標準化が確立されます。今後の予定は、テレビ受信システムの検証が終了するのが **2015年内**、機器およびシステムの規格の方向性が決定するのが **2016年春**の予定です。

4K/8K 対応機器は、一部の機器を交換しただけでは放送を受信できないため、当社は一部機器の先行販売は行わず、規格の方向性が決定する 2016年春以降にシステム機器として発売する予定です。

また、発売に先駆けて 2016年早々に製品仕様を開示できるように進めております。

※規格の方向性決定が遅れた場合、発売が遅れる事があります。

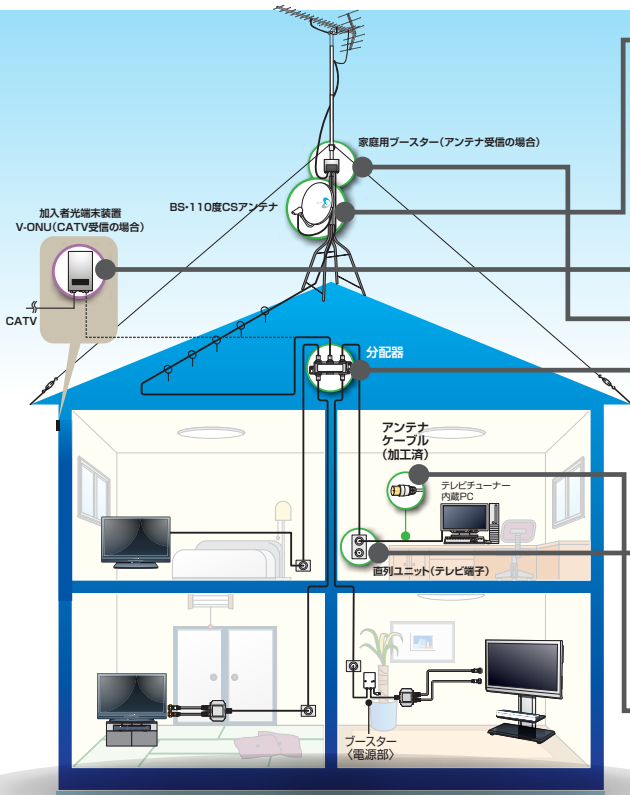
		2016年	2017年	2018年	2020年
衛 星	BS	4K/8K試験放送 BS右旋 BS-17		4K実用放送 BS右旋 4K/8K実用放送 BS左旋	4K/8K実用放送拡充 (放送チャンネルの追加割当) BS左旋
	110°CS		4K試験放送 110°CS左旋	4K実用放送 110°CS左旋	4K実用放送拡充 (放送チャンネルの追加割当) 110°CS左旋

## 4K/8K 対応受信機器がすべて揃う! システムを構築できる!

新たに必要(新設/交換)な機器

衛星放送	AV機器	受信機器				
	チューナー、テレビ等	アンテナ	ブースター (V-ONU)	分配器	テレビ端子	混合器・分波器など
BS左旋(新たな電波)	要	要	要	要	要	要
110°CS左旋(新たな電波)	要	要	要	要	要	要

### 戸建受信機器



**4K 8K 対応**  
家庭用 BS・110度  
CS アンテナ



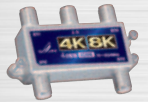
**4K 8K 対応**  
光加入者端末装置



**4K 8K 対応**  
家庭用ブースター



**4K 8K 対応**  
分配器



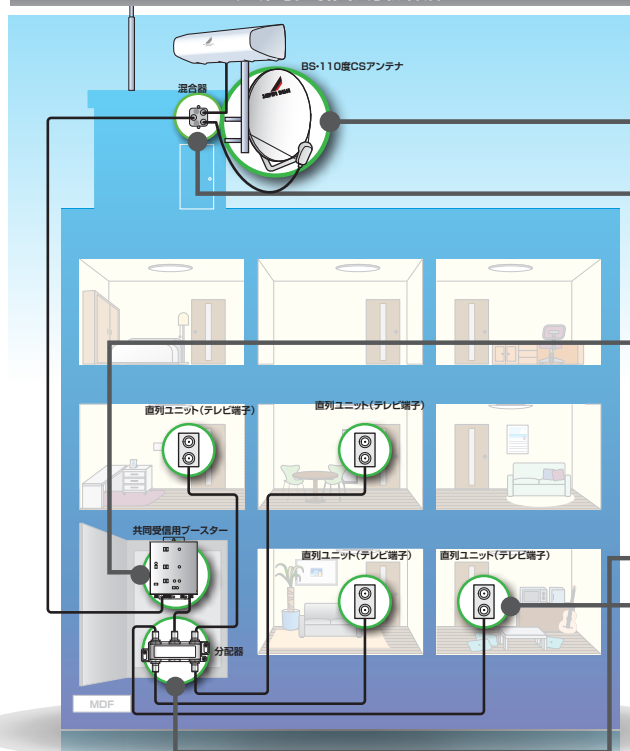
**4K 8K 対応**  
テレビ端子



**4K 8K 対応**  
アンテナケーブル



### 共同受信用機器



**4K 8K 対応**  
共同受信用  
BS・110度 CS アンテナ



**4K 8K 対応**  
混合器



**4K 8K 対応**  
共同受信用ブースター



**4K 8K 対応**  
分配器



**4K 8K 対応**  
直列ユニット

